

# kashiwa

6

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

June 2026

雨上がりの虹に気分も晴れやか

大雨が降った時、  
「いつもの道」は  
通れますか

いつものみちに あまみずが  
あふれて とおれない！

CONTENTS | 目次 |

特集

04

大雨が降った時、

# 「いつもの道」は 通れますか



Pick Up アップ

市の新しい情報などをお知らせします

あの迫力を、今年も、これからも

## 手賀沼花火大会の寄付を募集

10

事業者向け

柏市チャレンジ支援補助金の申請を受け付け

11

年に1度は健康診査を受けましょう

11

ご意見を募集します パブリックコメント

12

コラム  
編集column

大雨が降った時に通れない道や、避難ルートを皆さんは把握していますか。ゲームと違い、現実はやり返しがききません。雨が降りやすい季節を前に、懐かしのRPGゲームのあしらいをきっかけにして、家族や身の周りの人たちと大雨の備えを見直してみませんか。



掲載情報  
の見方

時=とき 所=場所 関=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他  
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

夏休みのアフタースクール・こどもルームの  
利用申請を受け付け……………12

市民プールに出かけよう……………12

市・県民税の納税通知書が変わります……………13

柏駅周辺地区のまちづくりシンポジウムを開催……………13

令和7年度予算の執行状況をお知らせします……………14

ほか……………

**Information** 情報コーナー

パスポートの手数料を引き下げ……………15

2人に1人ががんに がん検診で早期発見を……………15

フニバース市役所ルートの運賃を改定予定……………15

おたふくかぜ予防接種費用助成の対象者拡大……………15

柏市国民健康保険料率を改定……………16

市営住宅の入居者を募集……………17

ジモテリースポットがオープン……………17

感震ブレイカーの設置費用の一部を補助……………17

桜を守れ！ クビアカツヤカミキリ捕獲大作戦……………19

ブルーベリー園がオープン……………25

手賀沼ブルーベリーサマー……………26

市民の相談室……………29

ほか……………

**連載**

食卓の救世主 時短レスキューレシピ……………27

途chū最chūのチュー目案件……………30

Kashiwa Photo Diary ～まちの出来事を写真とともに～……………31

野菜チャージ 今日、食べたい柏の一軒……………32

市長のスマイル通信

vol.53

身近に起こり得る水害リスク  
今から備える意識と行動を

近年、気候変動の影響により、全国各地で大雨による水害が急増しています。千葉県では、1時間に50ミリメートル以上の激しい雨が降る回数は、50年前と比べ3倍以上に増えていて、雨の降り方は今までと明らかに変わりました。

柏市でも、突然の激しい雨や長時間にわたる強い雨のリスクがあり、道路の冠水や住宅への浸水、交通機関の運休などが想定されます。これはもはや特別なことではなく、私たちの日常でいつ起きてもおかしくない災害に変化しているように感じます。それでも「自分は大丈夫」「被害には遭わない」と考えてしまいがちですが、災害は予測することができず、突然私たちの身に降りかかります。特に大規模災害では被害が広範囲に及ぶため、行政による支援にも限界があります。だからこそ「自らの命は自ら守る」という自助の意識を持ち、いざという時に適切に行動できるよう、日頃から備えておくことが大切です。

市では、災害対策の一環として、マンホールや河川の水位のほか、道路の冠水状況をスマートフォンなどでリアルタイムに確認できる「柏市管路内水位観測システム(RiskMa)」を早期に導入しています。これを活用することで、危険の兆候をいち早く察知し、迅速な避難行動につなげることが可能です。また、自宅や職場の周辺にどのような災害リスクがあるのかを事前に把握するために「ハザードマップ」を確認しておくことも重要です。

災害に強いまちづくりの実現には、市の取り組みだけでなく、皆さん一人一人の防災意識と日頃の備えが不可欠です。自分や家族、そして大切な人の命を守るために、今この瞬間からできる備えを始めてほしいと思います。

柏市長

太田和美



はがき・メール  
などの記入内容

- ①希望する講座・催し名(あるかただけ) ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢
- ⑤電話番号(電話が困難な場合はファクス番号) ⑥返信面の宛先(往復はがきだけ)

本誌32ページのプレゼントにはがきで応募するかたは、「柏の一軒」と明記し、上記必要事項と、広報かしわ今月号の感想を書いて、〒277-8505 柏市役所広報広聴課へ郵送(必着)で

# 大雨が降った時、「いつもの道」は通れますか

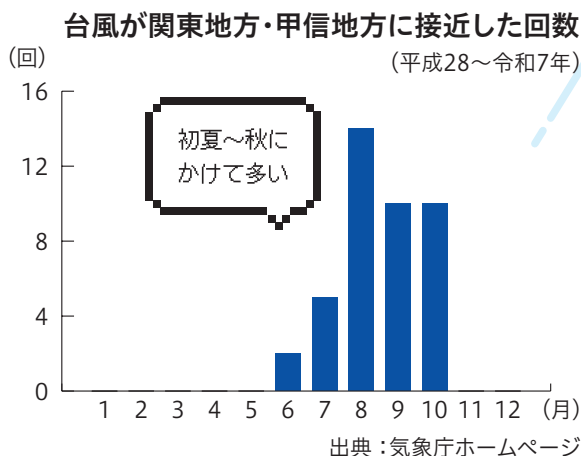
近年、異常気象の影響で大雨による冠水や浸水の被害が生じ、私たちの日常生活を脅かしています。

今号では、皆さんが普段過ごす場所のリスクを知り、被害を回避する方法を考えます。

☎防災安全課 ☎7167-1115

FAX 7163-2188

 災害の恐れがある雨が複数回降る月も




柏市でも、災害の恐れがあるレベルの雨が月に複数回発生することもあります。実際、千葉県で発生した、1時間降水量が50ミリメートル以上

私たちの生活に当たり前に存在する雨は、「恵みの雨」といわれる一方で、時に命の危険を及ぼすほどの脅威となることもあります。特に初夏から秋にかけては台風や大雨の頻度が高い傾向にあり、注意が必要です。近年、異常気象による豪雨が目立ち、

の大雨の平均年間回数は、およそ50年前と最近のそれぞれ10年間を比べると、3倍以上も増加しています。

その被害は、足が沈むほど道路が冠水したり、建物内の家具や機材が浸水し故障したりと、生活に及ぼす影響は計り知れません。この異常気象は、もはや特別な出来事ではなく、私たちの生活で無視できない身近な問題となっています。

 備えていてもあふれるときがある

近年、柏市の被害で特に多いのが、道路冠水や建物内の床上・床下浸水など「街なかには水があふれる被害」です。市では雨水対策や河川整備などを進めています。それらを上回る想定外の大雨が降った場合、被害が生じてしまうこともあります。

都市化が進んだことで、住宅やインフラが密集し、雨水が地面に染み込みにくくなったことも、道路冠水などが発生する要因となっています。

 あなたの生活エリアの被害想定を知ることが第一

大雨の備えといえば、庭の植木鉢を屋内に入れる、非常用持ち出し品を用意する、外出を控える——こうした自宅のできる備えを思い浮かべたかたが多いのではないのでしょうか。

## ■近年の柏市の被害も甚大化



令和5年6月の被害。道路のり面が崩れた



令和5年6月の被害。施設内の機材や備品が浸水で使用不可能に

大雨は天気予報で事前に知ることができるため、準備がしやすいといえます。

しかし、全てを予測できるわけではありません。通勤・通学で外出せざるを得ない日もあれば、突然のゲリラ豪雨に見舞われることもあります。そんなとき、「道路に水があふれて通れない」「どこに逃げ込めばいいかわからない」といった状況に直面することも少なくありません。

だからこそ、自宅の備えはもちろん、通勤ルートやお子さんの通学路、日頃よく利用する場所などにも目を向け、自分たちの「生活エリア」に潜むリスクを知っておくことが大切です。



**⚠️**

①マフラー・吸気口 →エンジンが止まる  
 ②タイヤ →車体が浮く

③ドアの高さの半分  
 →水圧でドアがほぼ開かなくなる

※国土交通省の資料を基に作成

**⚠️**

膝下まで水に漬かると歩けず、水の流れにのまれて危険

**実は注意が必要  
大雨×熱中症**

さらに、大雨が多い時期は、熱中症にも注意が必要です。高温多湿な環境である上、雨で涼しく感じるため、油断して水分補給が不十分になることも。これは、この時期特有のリスクといえます。

また、暴風雨による停電や断水、避難生活といった状況では、「エアコンが使えない」「トイレに行く回数を減らすために水分補給を控える」といったことも、熱中症のリスクをさらに高めます。

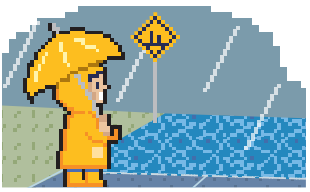
このように、大雨と熱中症は一見関係ないように見えて、実は、組み合わせることでより危険度が高まるのです。

**安全な道を選択するための備えを**

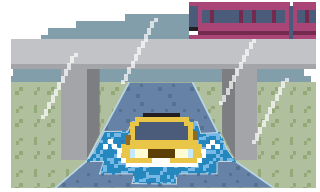
大雨が私たちを襲ってきたとき、あなたは安全な道や場所を選ぶことができますか。

いつもの道が使えない。いつもの生活ができない。そんな状況でも、自分と大切な人の安全を守るために、今こそ身近な危険を知り、自分の行動の「道しるべ」を考えるときです。

**大雨のこんな場面、想像できますか**



▶ 子どもが通学路を通れず、どこにいるのか分からない



▶ 車で買い物中にゲリラ豪雨に遭い、誤ってアンダーパスに入ってしまった



▶ 気付いたら家の周りの水位が上がっていて、避難できない



▶ 会社までの回り道が分からず出勤時間に間に合わない



# あなたの生活エリアのキケンなところ

大雨が降った時に自宅にいるとは限りません。あなたや身の回りの人の行動エリアに、冠水や浸水のリスクがどのくらいあるか、ハザードマップで事前に把握することが重要です。



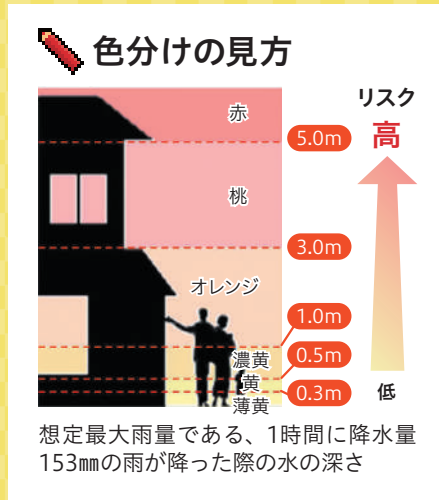
## リスクを確認



### ハザードマップはここから

web版 柏市ハザードマップ

大雨に関するマップはこの2つ



安全な「第2のルート」を作ると安心

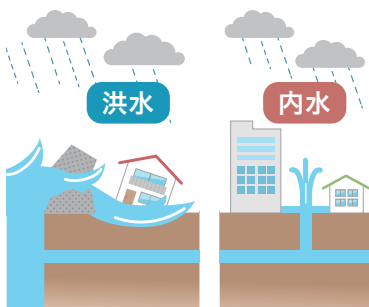
どの地域でも大雨の被害が生じる可能性はありますが、そのリスクは場所ごとに異なります。この違いを知るのに役立つのが、リスクの大きさを色分けして示した「ハザードマップ」です。市では、洪水、内水、土

砂災害など災害の分類ごとに作成し、ホームページで公開しています。ハザードマップで自宅や周辺のリスクを把握したら、次のステップは、回り道や一時的に避難できる場所として「第2のルート」を考え、身の回りの人と共有すること。大雨が降った時に安全を確保しやすくなり、お互いの居場所も把握できて安心です。

## 今のうちにおさらい 雨のキホン

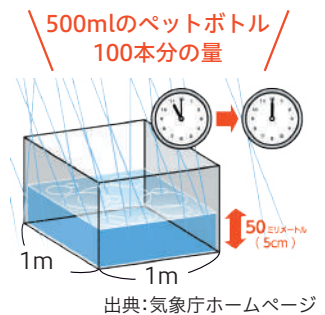
### Q. 「洪水」と「内水」の違いは？

A. 洪水は、川などが氾濫して街に水があふれること。内水は、雨水を排水しきれず側溝等からあふれる現象で、建物が水に漬かる「浸水」と、道路等に水がたまる「冠水」を引き起こします。



### Q. 降水量ってどのように決めているの？

A. 降水量は、一定時間で「1平方メートルの地面にたまった水の量」をいいます。例えば「1時間に50ミリメートルの降水量」は、1平方メートルの範囲に、1時間かけて50ミリメートルの水位まで水がたまったということです。



## 見落としがちな 事前の備え

重要だけれど意外と忘れがちな、雨が降る前の準備を確認します。

- ▶ モバイルバッテリーの充電
- ▶ 自動車の移動
- ▶ 土のうの設置
- ▶ 自動車のガソリンを補充
- ほか

### 市では土のうを無料配布しています

【配布上限数】1軒につき20袋 河川排水課へ電話で  
◎対象者や配布方法など、詳しくは市のホームページで  
河川排水課 ☎7167-1404・FAX 7160-1788



市ホームページ

## 家の近所も目で見て確認しよう

自宅の周りを見渡して、傾斜になっているところ、くぼんでいるところはありませんか。目視では少しの差であっても、意外と水はたまるものです。



高低差が小さくても水がたまれば危険が生じる

## 「安全な選択」を複数決める

よく利用する「いつもの道」の災害リスクが高い場合、危険な場所を避ける「第2のルート」を考えます。また、その場所自体のリスクが高い場合は、大雨の際に逃げ込むことができる、よりリスクの低い場所を見つけておきます。

### ① 危険な場所を避けるルート



### ② 逃げ込む場所



#### もっと精度を高めるポイント

- ▶ 自宅や近隣センターなどの避難所へ向かうのが危険なことも。大切なのは、自宅や避難所へ無理に行くより、今その場で安全を確保すること
- ▶ アンダーパス、地下道など、低い位置にある場所は水が流れ込みやすいため注意
- ▶ 第2のルートは、色がより薄い場所の方向へ進むと良い
- ▶ 外出先ごとに避難先を決める

## 〈例〉内水ハザードマップ

…雨水を排水しきれずにあふれる冠水・浸水被害を想定



## Q. どのくらいの強さの雨が危険なの？

1時間の降水量10～20ミリメートルのやや強い雨でも注意が必要です。雨音で会話が聞こえないほどザーザーと降り、道路冠水などの被害につながる可能性は十分あります。30ミリメートル以上になると、自動車のタイヤと路面の間に水膜ができ、ブレーキが利かなくなることもあります。

### ■ 1時間の降水量と強さ

出典：気象庁ホームページ

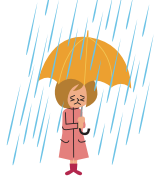
やや強い雨

10mm～



強い雨

20mm～



激しい雨

30mm～



非常に激しい雨

50mm～



猛烈な雨

80mm～

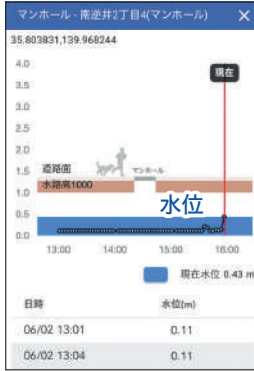


大雨の予報が出たら /

# 安全確保のタイミングをチェック

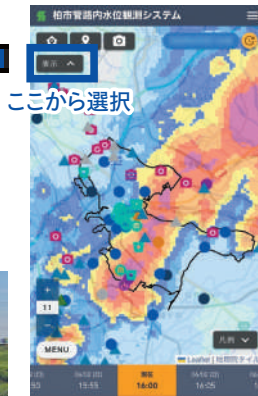
実際に大雨が降り始めた時に迷うのが、安全確保のための行動を始めるタイミング。その判断に役立つのが、危険度をリアルタイムで見られるシステムや、気象庁や市からの情報です。

## マンホールの水位



中に設置したセンサーで水位を把握

## 見たい情報を選択



## 河川の状況



土砂災害や川の氾濫状況等をライブカメラで確認

RisKma



## 方法 1

### 雨量やマンホールの水位が分かるシステム

急激に増えた雨水の排水が追いつかず、マンホールや雨水管からあふれてしまうことも。市の管路内水位観測システム「RisKma(リスクマ)」では、こうした見えない地下の水のたまり具合や、雨量をリアルタイムで確認できます。あふれる前の変化に気付くことで、安全を確保するための行動を、早めに始めることができます。

関 下水道工務課

☎7167-1429 ・ FAX7167-1165

## 方法 2

### 気象庁と市の情報を行動の指標に

気象庁の防災気象情報は、今の危険度を把握するために役立つ指標です。市の避難指示は、柏市公式LINEやテレビ・ラジオ等で該当地域をお知らせします。

また、大雨は地域によって状況が大きく異なり、危険が急速に高まることがあります。危険だと感じたら、避難指示を待たずに、早めに避難をしてください。

一方、避難指示が出ていても、屋外移動が危険な状況の場合は、建物内の高い場所へ移るなど、自身の安全を確保することが大切です。いずれも洪水・土砂災害などの危険区域にいるかたは、特に注意が必要です。



### 防災気象情報などが大きく変更、危険度の指標を明確化

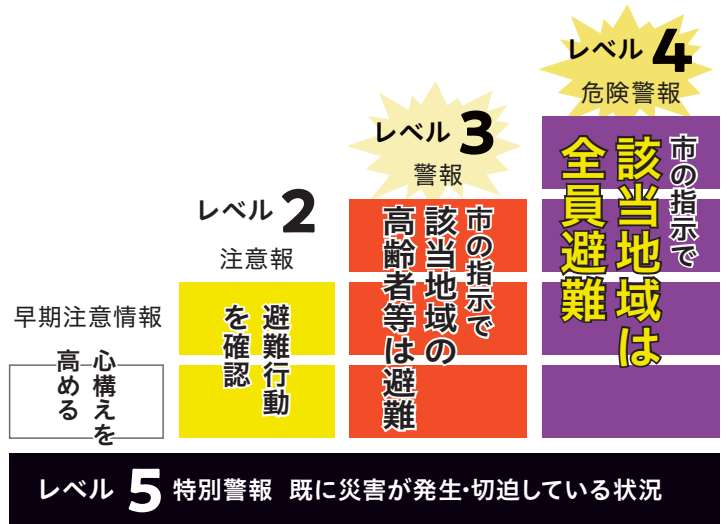
5月下旬から、気象庁が発表する防災気象情報の表示ルールが変わります。河川氾濫や大雨、土砂災害の警報等が5段階になり、レベル4相当の情報として危険警報が新設。また、大雨警報などの名称に「レベル」が付くことで、危険レベルが一目で分かります。



気象庁  
ホームページ

## 安全確保の指標

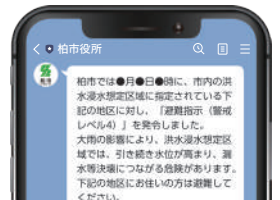
### ① 気象庁が発表する防災気象情報



### ② 避難指示等、市のお知らせ

避難指示や避難所開設情報、防災気象情報を市からお知らせ

◎市の避難指示などの受け取り方法は、本誌9ページで



# \今から汗をかく練習を/ 雨の時期こそ熱中症対策

この季節はまだ涼しいと思いがちですが、実は気温と湿度が一気に上がり、熱中症リスクがぐんと高まります。今のうちに、暑さに慣れておくことが大切です。

## 大雨が降る時期は 熱中症対策を見落としがち

熱中症の予防には、水分・塩分補給、エアコンの活用、通気性の良い服装などの対策が効果的です。

しかし、暴風雨により停電や断水が起こると、エアコンやトイレが使えず、暑さや水分補給を我慢したり、ストレスを感じたりと、対策がスムーズにいかないことも。そういった状況を見据えて準備しておくことも大切です。



体が暑さに慣れてなく、汗をかけない  
↓  
体に熱がこもり体温が上昇し、熱中症に

## 「暑熱順化」で体の夏支度を

### 暑熱順化の実践例

#### 歩く

※目安は週5日程度



ウォーキング ジョギング

1回  
30分

1回  
15分

#### 自転車に乗る

※目安は週3回程度



1回  
30分

#### 筋トレやストレッチ

※目安は週5回以上



1回  
30分

#### 湯船に漬かる



2日に1回

熱中症の原因の一つに、「暑さに慣れていないこと」が挙げられます。上手に汗をかけず、体に熱がこもってしまうことで発症します。こうした状況を防ぐには、高温・多湿の環境が本格化する前に、体を暑さに慣らしておくことがお勧めです。その方法を「暑熱順化」といい、軽い運動や入浴など、日常的に「汗をかく練習」を続けることで、体がスムーズに適應できます。大雨にも暑さにも負けない体作りを、今から始めませんか。

☎総務企画課 7167-1255 ・ FAX 7167-1732

⚠️「高温多湿の日にエアコンをつけず我慢する」は暑熱順化ではありません

外出時に一時的に暑さを避ける場所として、クールスポットを活用できます。  
◎詳しくは本誌17ページで



その他の対策

## 災害情報を受け取る準備を

■柏市公式LINE、柏市防災安全課公式エックス、かしわメール配信サービス

避難指示や避難所の開設などの情報をお知らせします。



LINE



エックス



メール

※避難情報などは、テレビ・ラジオ、防災行政無線でもお知らせします

### ■Yahoo! 防災速報アプリ

大雨警報などの速報や避難情報をいち早く確認できます。



予期せぬゲリラ豪雨も速報が来るから便利

